



林業専用道の開設進む



木材生産を集中的に行うための林内路網整備



林道 田口十石峠線

森林づくりを持続的に進めていくためには、木材資源を有効に活用しながら、森林所有者や事業体の経営が成り立っていくことが重要です。そのためには、低コスト林業の構築が急務であり、木材を効率的に搬出するための高密な林内路網の整備が不可欠です。



林業専用道 白床線

林業専用道は、幹線となる林道を補完し、森林作業道と組み合わせ使用する道で、10トン積み程度のトラック等の走行を予定しています。森林作業道は、林業機械や2トン積み程度の小型トラック等の走行を予定しています。



森林作業道 片倉線

林業専用道は、平成23年度から開設が始まり、川上村では古道線や白床線が、南牧村では新高石線や板橋支線が開設され、その延長は4路線で4千メートル余になります(写真・中)。

森林作業道は、林業再生総合対策事業や造林事業において開設されています(写真・下)。

これらの林内路網の整備を促進することにより、木材の安定供給や森林の整備に資することが期待されます。